街歩きヒストリア

基町(現中央公園芝生広場方面)より市営基町高層アパートを望む 明田弘司氏撮影・公文書館提供

⑨ 市営基町高層アパート

広島城の西側に林立する市営基町高層アパートは、戦後復興のシンボルです。

原爆で焼け野原になったこの地域には、戦後多くのバラックが建ち並びました。住宅は非常に密集して火災も多く発生したといいます。

広島市は昭和 43(1968)年から 10 年もの歳月をかけて大規模な再開発を行い、巨大な高層アパート群が完成してゆきました。

階下のショッピングセンターは、人々が集い語らう憩いの場。地域のコミュニティスペースとして、長く愛され続けています。（文・小川敏明さん）

昭和 51 年・基町ショッピングセンター
帽子にサンダル、雑誌や漫画がズラリ
（基町プロジェクト提供）

中央公民館エリア（白島、基町、幟町）の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。